

News Release



報道関係各位

No. 25-0169R
2026年1月15日
ヒューマンリソシア株式会社

求人原稿作成にAIエージェント「つなぎAI」を導入、 訴求力の高い広告文をAIが自動生成、年4,800時間削減 ペルソナ設定からテキスト生成までAIが一貫し対応、RPAも活用

総合人材サービス会社で、DXソリューション事業を展開するヒューマンリソシア株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：高橋 哲雄、以下「当社」）はこのたび、月4,000件の求人広告文の作成において、AIエージェント基盤サービス「つなぎAI Powered by Dify」を導入しました。これにより、求職者に響く訴求力の高い求人広告文のAI自動生成を実現するとともに、定型作業をRPAで自動化することで、年間4,800時間分の削減効果を見込んでいます。なお、本取り組みの詳細は、当社が登壇する2026年1月21日（水）開催のMeetUP「第2回つなぎAI Powered By Dify MeetUP（※1）」にて、発表いたします。

※1) MeetUPの詳細およびお申込み 会場参加 <https://tsunagiai-meetup-2026-1in.peatix.com/>
オンライン参加 <https://tsunagiai-meetup-2026-1on.peatix.com/>

【本件のポイント】

- 月4,000件の求人原稿作成に、AIエージェント基盤サービス「つなぎAI」を導入
- AI活用による原稿生成の品質向上、定型作業にはRPAを活用し、年間4,800時間の削減を見込む
- 自社の活用事例をもとに、顧客企業への自動化・生成AI支援サービスを強化

■本取り組みの背景

人材派遣事業を展開する当社では、人材募集において、自社のWebサイト以外にも各所で求人広告を掲出しておらず、広告テキスト作成は月4,000件に上ります。さらに、求人媒体ごとに、記載項目や内容が異なることから、作業量は膨大で、一部RPAによる自動化は実装していたものの1件当たり約20分、年16,000時間を要しており、求職者とのコミュニケーションなど「人」が担うべきコア業務への注力が妨げられていました。また求人案件のアピールポイントを最大限求職者に訴求するためには、ライティングスキルが必要となり、担当者によって原稿の品質や表現にバラつきが生じることも課題となっていました。

このような課題解決に向け、「人」の業務をテクノロジーが支援し、人材がより付加価値の高い業務に集中できる環境を作るため、「つなぎAI」を活用した業務改革に着手しました。

つなぎAIの活用により、求人原稿作成の「効率化」と「高度化」の実現をめざす

課題

- 月約4,000件の派遣求人原稿の作成に、1件あたり約20分の作業
- マニュアルに沿った作業が中心、テキスト作成は個人のスキルに依存し、ばらつき

効果・目的

- 原稿作成を自動化し、工数を削減・効率化
- AIで、ターゲットに届く広告文を作成し、求人原稿作成の「高度化」を図る

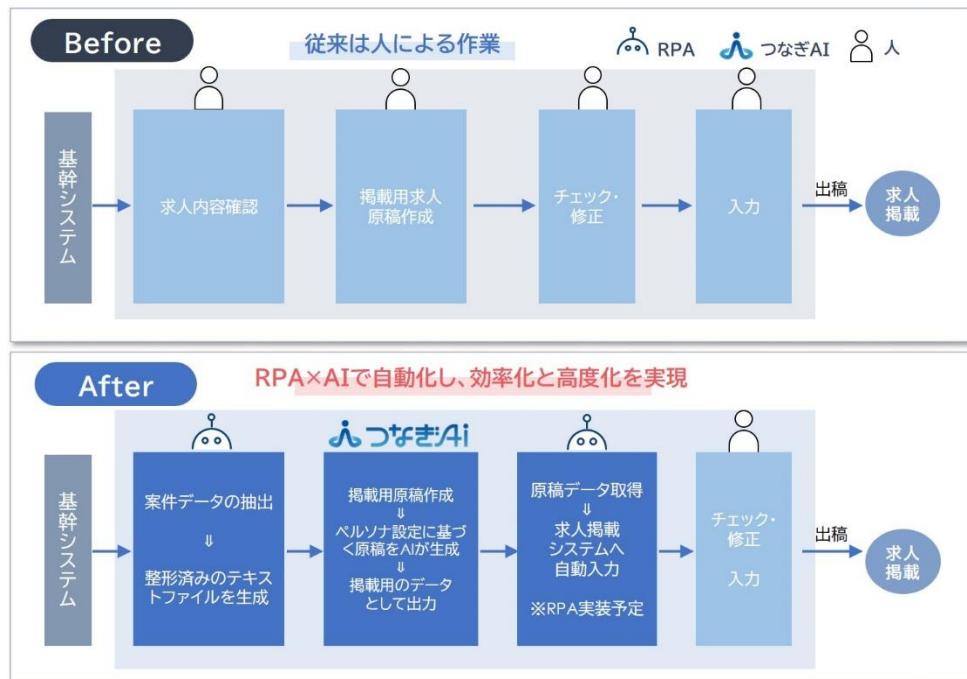
■本件に関するお問い合わせ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail : resocia-pr@athuman.com

■実施概要

今回構築したフローでは、定型業務を得意とするRPA「WinActor」と、高度な言語処理が可能なAIエージェント基盤サービス「つなぎ AI」を実装し、一連のプロセスを自動化、「効率化」「高度化」することに取り組みました。これにより、AIが代行することで、ターゲットに響く魅力的な広告文の作成が可能となり、従来、担当者の経験やスキルに依存していた品質の安定化も実現しました。さらに、定型作業工程にはRPAを実装することで、1件あたり20分かかっていた作業時間を約3割短縮することができ、年間約4,800時間の削減効果を見込んでいます。

当社では、社内プロジェクトを立ち上げ、「つなぎ AI」をはじめ自社事業での生成AI活用を積極推進しています。今後も、自社で培った「効率化」と「高度化」の成功事例ノウハウを、生成AI活用や「つなぎ AI」導入を検討される顧客への伴走支援や教育研修に還元していく方針です。



▲年4,800時間削減の仕組み：単純作業はRPA、創造的作業はAIへ

■「第2回 つなぎ AI Powered By Dify MeetUP」について

～「つなぎ AI×Dify」が導くAIエージェント戦略と競争優位～をテーマに、「Dify」や「つなぎ AI」について、最新技術や機能、導入サポート体制について、ユースケースを交えながら専門家がご紹介します。

※主催：株式会社NTTデータ、共催：日本電子計算株式会社、協賛：LangGenius 株式会社、フォーティンスコンサルティング株式会社、ヒューマンリソシア株式会社

・開催日：2026年1月21日（水）14:00～17:00（会場／オンライン参加あり、参加費無料）

・詳細・お申込み：会場参加 <https://tsunagiai-meetup-2026-1in.peatix.com/>

オンライン参加 <https://tsunagiai-meetup-2026-1on.peatix.com/>

「つなぎ AI」導入に関する詳細／お問い合わせ先

＜サービスページ＞ URL : <https://dx-pro.resocia.jp/tsunagi-ai>

＜お問い合わせ先＞ ヒューマンリソシア デジタルソリューション事業部

rpa-resocia@athuman.com

■本件に関するお問い合わせ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail : resocia-pr@athuman.com

※「つなぎ AI」は日本国内における日本電子計算株式会社の登録商標です。

※「Dify」は米国 LangGenius 社の登録商標です。

※RPA とは、「Robotic Process Automation」の略で、ルールエンジン、機械学習、人工知能などの認知技術を活用した、オフィス業務の効率化や自動化に向けた取り組みです。

※「WinActor（ワインアクター）」とは、NTT グループで研究・利用した、Windows 端末で操作可能なあらゆるアプリケーション操作を記録させ、プログラミング知識不要で PC 操作を自動化するソフトウェア型のロボットで、国内シェア No.1 の RPA ソリューションです
(参考：NTT データ公式サイト <https://winactor.com/>)

※「WinActor」は、日本国内および海外の一部の国・地域における NTT アドバンステクノロジ株式会社の登録商標です。

※その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

<ヒューマンリソシアについて>

総合人材サービス会社として、人材派遣、人材紹介、業務受託、DX ソリューション事業を全国 27 拠点で展開しています。1988 年創業以来、教育事業をバックボーンに多彩なサービスを展開するグループの総合力を活かし、「人材」に関する幅広いサービスを提供しています。

●ヒューマンリソシア Web サイト：<https://resocia.jp>



<ヒューマングループについて>

ヒューマングループは、教育事業を中心とした多岐にわたる事業を展開し、2025 年 4 月に創業 40 周年を迎えました。1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、各事業の強みを生かし、連携しながらシナジーを最大限に発揮する独自のビジネスモデルにより、国内 340 拠点以上、海外 4 カ国 5 法人のネットワークでお客様に質の高いサービスを提供しています。

●ヒューマンホールディングス Web サイト：<https://www.athuman.com/>

会社概要

ヒューマンリソシア株式会社

- | | |
|---------------|---|
| ●代表取締役： 高橋 哲雄 | ●所在地： 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階 |
| ●資 本 金： 1 億円 | ●U R L： https://resocia.jp |

■本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田

E-mail：resocia-pr@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ ■ ヒューマングループ 広報担当 若林、平

E-mail：kouhou@athuman.com